

## 参考文献・資料

OECD. OECD Principles and Guidelines for Access to Research Data from Public Funding. OECD Publishing. (2007)

The Royal Society. Science as an Open Enterprise. The Royal Society Science Policy Centre report. 02/12

高橋 努. 大学図書館から見た電子ジャーナルの現状と課題. 電子情報通信学会誌. Vol.95, No.1 (2012)

Executive Office of the President, Office of Science and Technology Policy, Government of the United States of America. Memorandum for the Heads of Executive Departments and Agencies, Increasing Access to the Result of Federally Funded Scientific Research. 02/13

マイケル・ニールセン. オープンサイエンス革命. 株式会社紀伊國屋書店. 05/13

G8 Global Data Infrastructure WG. White Paper, 5 Principles for an Open Data Infrastructure Draft v2.0. 21 May 2013

宮入 暢子. オープンサイエンスと科学データの可能性. 情報管理, Vol.57, No.2 p. 80-89 (2014)

村山 泰啓, 林 和弘. オープンサイエンスをめぐる新しい潮流 (その 1) 科学技術・学術情報共有の枠組みの国際動向と研究のオープンデータ. 科学技術動向. 2014, 146, P.12-17

イーグリング, ロバート, 福田 佳子, 浦上 裕光, ウィルソン, エマ. オープンアクセス出版と英国王立化学会. 情報管理, Vol.57, No.7, p.475-483 (2014)

ヒリナスキエヴィッチ・イアン, 新谷 洋子. Scientific Data データの再利用を促進するオープンアクセス・オープンジャーナル. 情報管理, VOL.57, No.9 P. 629-640 (2014)

村山 泰啓, 林 和弘. オープンサイエンスをめぐる新しい潮流 (その 2) オープンデータのためのデータ保存・管理体制. 科学技術動向. 2014, 147, p.16-22

高度情報通信ネットワーク推進戦略本部. 電子行政オープンデータ戦略 (平成 24 年 7 月 4 日)

文部科学省. 大学等におけるジャーナル環境の整備と我が国のジャーナルの発信力強化の在り方について. ジャーナル問題に関する検討会. 2014, 8 月

日本学術会議情報学委員会国際サイエンスデータ分科会. 報告, オープンデータに関する権利と義務 -本格的なデータジャーナルに向けて-. 平成 26 年 (2014 年) 9 月 30 日

林 和弘, 村山 泰啓. オープンサイエンスをめぐる新しい潮流 (その 3) 研究データ出版の動向と論文の根拠データの公開促進に向けて. 科学技術動向. 2015, 148, p.4-9

OECD. Directorate for Science, Technology and Innovation. Working Party on Innovation and Technology Policy MAKING OPEN SCIENCE A REALITY- FINAL REPORT. (draft 12/14)

石田 武和. 電子ジャーナルの問題解決のための「3 つの提言」. 情報管理, VOL.57, No.10 P. 741-745(2015)